

# 浅茅野 CS 通信 **き** **ず** **な**

学校と保護者と地域でつくるお便り 冬号 浅茅野小コミュニティスクール  
浅茅野小 CS 事務局 TEL5-7312 FAX5-7317

令和3年12月24日(金)

「できる」から「探し求める」学びへ 猿払村立浅茅野小学校長 荒谷 卓朗

## 1 学校運営協議会の話題から

12月1日、参観日に第2回学校運営協議会を行いました。冒頭は高学年「猿払産いちごPR動画」授業参観の話題から。

◎授業の様子や感想

・「レベルが高いなと思いました。」「人口減少がきっかけでいちごが新しい産業にみたいなことをそれぞれ違った視点、角度から発表していました。決められた課題をこなすのではなくて、自分のアイデアを出して、それを作品にするというところがすごい。」

◎経緯～「役場の方からイチゴの見学に来ませんかと話があり、子ども達で何か貢献できることはないかということで始まった取り組みです。」

◎他教科との関連、タブレット活用、今後の方向性

- ・「国語でやっている言葉遣いや文章構成力とか非常に役立っていると感じます。」
- ・地域の方ともっと連携をとって詳しく情報を集め、それを外に発信していくということで、益々大きな視点で物事を見て、という経験が積めるのは非常にいい機会になりました。」
- ・「GIGA スクールも活用することになるので、うまくいけばいい取り組みになるなど。」
- ・「浅茅野小学校はタブレットに関して先駆的に取り組んでいただきまして、他の小学校にも波及しているというぐらい、本当に委員会としても頼りにしている状況です。」
- ・「中学年は、北の大地の見学後、タブレットでプレゼンをつくりました。付箋にコメントを書いてお互いに認め合い、高めあっていることが見える。」
- ・「低学年は、今日、発表した郵便局や給食センター見学の際、質問をペンで直接、画面に字を書きメモ用紙代わりに活用しています。慣れてくれば本当に色々可能性が出てくるのかなと考えています。」

◎これからの学び方は？読書時間(学校評価 87%)と学力との関連は？☆今後の展望☆

<全国調査の傾向から>「読書時間10分以上、30分より少ない」の学力ポイント(平均正答率)が高い。

読書時間の長さは学力とあまり関係ないということです。短時間でも大まかな内容を把握できる「読み方」は身に付きます。これからは、興味・関心に応じた課題を選択し、探求する学びが主流になります。「できる」から「探し求める」学び方へシフトする。その際、読書で培われる読解力、思考力・判断力が重要になります。では、効果的な読書とは？

☆地域・行政に協力をお願いしたいこと☆「読み聞かせボランティア募集」～CS・地域人材活用～  
<活用イメージ>朝読書・放課後の時間(オンライン授業等を含む)

<読書活動例>読み聞かせ・パネルシアター・ブックトーク・ピブリオバトルなど

月1回なかよし号の巡回にあわせた読書活動はいかがでしょうか。様々なアイデアをお寄せ下さい。



## 2 クロカンコースができました



夏に倒木撤去作業をした林道につながる約50mを笹刈りして、10月上旬に新コースができました。12月末、教育委員会のサポートで新型スノモビルが届き、コース整備が始まりました。冬休み中、雪の状態にもよりますが、滑走できるようになりましたらホームページなどでお知らせいたします。

なお、2月11日に一般開放を予定しています。

## 3 盛会！12/11 遊びの広場（言葉・太鼓ワークショップ）CS地域学校協働活動①

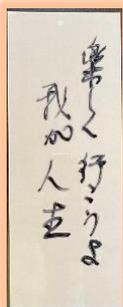
「地域の大人・子どもふれあい教室」と称して、年代に関係なく楽しめる場をつくりました。会場の浅茅野台地農業研修施設には、「盆踊りで使う太鼓があるよ」と自治会長さんに教えていただき、企画ができました。日本に昔から伝わる応援のリズム337拍子にあわせて自分を励ます句をつくって言葉遊びを楽しむコンセプトです。

はじめは、ボランティアの親子による絵本の読み聞かせです。ベテランのNさんに続き、初挑戦のCさんが「どうしても読みたい！」と志願して登場。場面や人物によって声色を変えるなど、初めてとは思えないほど元気な絵本パフォーマンスぶりを披露、「びっくりしました！」と拍手がおきました。



続いて、『アファームミー～自分を信じて』という手話歌を真似しながら337拍子を体感していただきました。その後、337ペップトークの歌詞を参考にし、自分を励ます短い句を短冊に書いていただきました。一部をご紹介します。

**やれば できる そのきになって/ころろ らくに 楽しくやろう/ころろ 喜ぶ  
明るい言葉/笑顔 くれる 大好き家族/若い 若い 私は若い/できる 思い  
それが大事さ/できる 行ける きみならできる**



また、3本締めのリズム（パパン、パパン、パパン、パン）の素敵な句もできました。（達筆な書体で人生観が表現されています。大人の力を感じます。）

冬景色の窓に短冊を掲示し、太鼓の337拍子のリズムにあわせて発表会。「若い 若い 私は若い…」と3回唱和・手拍子で応援します。最後はドコドコドコ…ドン！でやる気が出るポーズ。言葉と体のつながりを体感し、みんなで大笑い！

最後は、参加者全員で337拍子の演奏会。子ども2人と自治会長さんの3人が337拍子を太鼓で叩き、皆さんが拍手でもり立てます。

（敬老会では定番の「サークルボール」もやりたかったのですが時間切れ…またの機会のお楽しみ…。）

今後、子どもが成長過程で「地域に相談できる大人がいるのはいいな…、自分にもできることがある！」という実感をもってくれたらと願っています。



4 CS地域学校協働活動② 浅茅野敬老会ふれあいサロン訪問

「1/8遊びの広場」(言葉・落語ワークショップ) ご案内



←落語で楽しもう！ワークショップ講師の「楽亭(らくてい)じゅげむ」さんから、動画メッセージが届きました。3分の短い動画の中で、2つの楽しい小話が紹介されています。楽しいネタなので、すぐに真似できます！ぜひご覧くださいね。

12/23浅茅野敬老会ふれあいサロンを訪問しました。「ペップかるた～親守歌編～」(企画制作：浅茅野CS)の大判かるたを体験していただきました。

カーペットにA4版のカルタを10枚ランダムに散りばめ、句を読みはじめました。

子「お母さん いつも お仕事ありがとう」

親「本当はもっと 一緒にいたいよ」

上の句を読み、下の句の札を探して取るルールです。椅子に座って静かにしていた高齢の方々は、前のめりになり、中腰になり、指をさして「きっと、それだよ」「この絵さ」とか、つぶやきが対話になっていきます。



一枚取っては裏返しにして、上の句と下の句を声に出して読んでいただきました。そして、子どもの感謝の言葉に大人が返事を書いた句だと趣旨を伝えます。「この句は敬老会長さんが返歌を書きました。」とエピソードを交えつつ、和やかな雰囲気でおきます。

それから、12/11「遊びの広場」でつくられたペップ短冊を紹介しました。「いける やれる 笑顔でサイコー」など、337の前向きな言葉で書かれた句に手拍子をつけて唱和していただきました。さらに、「若い 若い 私は若い」(みなさん気持ちは若いですね!)これで一気に盛り上がります。また、11日に参加された民生児童委員さんの作品「楽しくいこうよ 我が人生」の句を詠み、言葉遊びの楽しさをお伝えいただきました。

その後、1/8落語ワークショップPR動画視聴では洒落た小話でクスッと笑いがおこりました。どなたでも参加できますので、申込をお待ちしております。

→1/5×切 ※問合せ 5-7312 (CS事務局 荒谷)

らくご 達の  
落語で楽しもう!

ことば × らくご

あそびのひろば



ことばのたいそう  
はやちことば  
「あー」のぼし  
ペップかるた  
の7ルール

お母さん  
おもしろいことばを  
かいてみよう!

「らくご」を  
かいてみよう!

とき:1月8日(土)10:00~12:00

ばしょ:浅茅野交流センター

感染対策(マスク着用・手指消毒・事前検温)にご協力ください。状況により中止になる場合があります。浅茅野小学校の保護者・児童は、お子さんを通じて学校までお届けください。

☆地域の大人・子供ふれあい教室申込☆.....以下をファックスしてください.....

申込書:1月8日 落語で楽しもう! FAX 5-7317

※連絡先、お名前、〇印、子供は年齢もご記入ください。(個人情報は本事業にのみ使用します)

連絡先:( )

お名前 大人・子供( さい)

## 5 浅茅野台地敬老会クリスマス会訪問～サークルボール初挑戦！～



12/24、浅茅野台地敬老会のクリスマス会にてサークルボールを体験させていただきました。玉を放すタイミングや力加減で転がりすぎるなど、コツがあることがわかりました。敬老会長さんをはじめ、村の教育を支えて下さった人生の諸先輩方に励まされ、何度もトライするうちの中心をとらえることが増えました。他にも、ゴルフや輪投げなども含め、点数を記録・集計する際などにも、皆さん互いに声をかけあってレクレーションを楽しんでおられました。



アフター懇談会では役員さんをご挨拶され、「今年一年、大変でしたが、私達、元気で楽しく暮らせたのでよかったと思います。」との言葉が心に響きました。



その後、自己紹介で、卒業生のペップ標語「大丈夫 大丈夫 自分のペース」や、敬老会メンバーの方の作品「若い 若い 私は若い」などを337拍子で唱和、また、落語ワークショップ動画も紹介し、言葉遊びで元気になるプチ体験で笑っていただきました。温かく受け入れて下さった皆様方のご厚情に心から感謝申し上げます。

### 地域の声 「浅茅野の森」の思い出

#### 6 旧大西板金倉庫～ここは森の歴史博物館！？～

CS委員、民生児童委員さんのお宅を訪問した折、ご主人に案内されて旧大西板金の倉庫をみせていただきました。昔のスキー用具、12支の絵飾り、和風、クラシックカーなど、歴史の変遷を感じる多様なコレクション。もはや、趣味のレベルを越えて「歴史博物館」という感じがしました。昔、子どもが見学に来たことがあるとのことのお話を伺ったので、調べてみると現5年生が訪問した記録がみつかりました。また、かつて、冬には、毎年、道の駅付近で屋外映画上映会を手作りで企画したとのこと。凄まじいエネルギーに脱帽です。そして、学校横にある倒木撤去作業で出た丸太の話をしたら、薪割り機をもってきてくださり、あっという間に薪をつくっていただきました。おかげさまでこの先数年分のピザ窯用の薪は確保できました。



新たな文化を生み出す力が浅茅野の森にはあります。子供・大人も一緒に学びを深められる機会づくりができればと考えています。今後ともご支援・ご協力をお願いいたします。